## 令和5年度事務事業一覧表

課名: 美化センター

事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番号
	清掃総務運営事務事業		
1	虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場管理事業	両施設の維持管理	-
2	清掃総務運営事務事業	美化センター運営事務	2
3	美化センター維持管理事業	管理棟及び付属施設の維持管理	-
4	一般廃棄物処理手数料賦課徵収事業	し尿処理手数料、ごみ処理手数料等の賦課徴収事務	-
5	ごみ収集運搬事業	可燃ごみ、資源ごみ等収集事業	-
	ごみ処理事業		
6	リサイクルセンター運営事務事業	リサイクルセンター運営管理事務	-
7	し尿収集運搬事業	汲み取りトイレ及び仮設トイレ等のし尿の収集運搬業務	-
8	し尿処理事業	し尿処理施設の維持管理	-
9	し尿処理施設維持整備事業	し尿処理施設の機能維持のための機器の補修整備及び定期点検	-
10	し尿処理施設更新事業	第二期ごみ処理広域化実施計画に基づく尿処理施設の更新の実施	5

## 令和5年度事務事業一覧表

事業番号	事業名							持続	可能な	開発目	標(SD	Gs)						
番号		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10	G11	G12	G13	G14	G15	G16	G17
	清掃総務運営事務事業																	
1	虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場管理事業												0			0		
2	清掃総務運営事務事業												0			0		
3	美化センター維持管理事業												0			0		
4	一般廃棄物処理手数料賦課徴収事業												0			0		
5	ごみ収集運搬事業												0			0		
	ごみ処理事業																	
6	リサイクルセンター運営事務事業												0			0		
7	し尿収集運搬事業												0			0		
8	し尿処理事業						·					·	0			0		
9	し尿処理施設維持整備事業												0			0		
10	し尿処理施設更新事業						0	0				·	0	0	0	0		

予算事業名	清掃	総務	運営事	事務事:	業							事業番号	05 -	15	-	01
細分事業名	虫窪	スポ	ーツば	広場・i	西久保		シ	一ト作成日	令和	15年8月	17日					
 予算科目	会計	01	款	04	項	02	目	01	事業	02	事	業開始年度		_		
了并行口	云山	υı	水人	04	炽	UZ	П	Οī	尹木	UZ	事業終了予定年度 —					
部 等 名 課 等 名											係名					
産美	業環境	部					美	€化セ	ンター				施設係			

				柱			_							
		総合	Р	部門			_							
		合計	F	大施策			_							
		画	_	中施策			_							
計				施策目標		_								
画	事		根拠	法令・条例等			_							
P	業の		個	別計画等			_							
a	概要	行政統	経営に	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_						
n •	Ø.		(乍	目 的 Jのために)	虫窪スポー	-ツ広場及び西久保ゲ-	- トボール場の词	<b>箇正な維持管理を行う。</b>						
			(計	対 象 ŧを・何を)	虫窪地区住民・西久保地区住民・町民スポーツ団体									
		内 容 ごみ焼却処理施設の建設、し尿旧投棄場跡地の地元還元施設として整備した両施設の管理 運営を行う。												
				•	•		•							

			1	执行体制		<u>-</u>	部委託あり								
						単位	R02年度(	(決算)	R0	3年度(決算)	R04年度(決	算見込)	R05年	度 (予算)	
			直	接事業費	t (a)	千円	1, 47	'2		1, 473	1, 510	)		1, 564	
				国庫	支出金										
			財	失県	出金										
			源内		≧債	千円									
	事		訳		の他										
	事業費				段財源		1, 47			1, 473	1, 510			1, 564	
	費	職		数(概算	1112 42211	人	0. 1	-		0. 09	0. 10			0. 12	
				人件費計 - ** *** *		千円	486			466	559			678	
			総事業費(a)+(b) 事業費内訳(千円)			千円	1, 95	8		1, 939	2, 069	)		2, 242	
実施(Do)		本	事業	R 05 年	総合計画					ボール場水道料 ボール場草刈委 <mark>名</mark>		用地借上	料677千 <u>目標</u> ———		
					指標名	<u> </u>		単位	項目	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見込)	R05年 (予算		R07年度 (目標)	
	指			指標 皆数等)	利用団体数 保)	女(虫箔	<b>星及び西久</b>	団体	_	11	11			11	
	標		活動	指標	    利用日数(虫窪及び西久		В	計画値	100	100	10	0	100		
	値		(活動	動量)	保)				実績値	210	183		-	_	
				TF:T#	朱)		目標値		27	27		27		1	27
				指標 (度等)	利用率(利用日数/365)		%	実績値	57	50 —				-	_
		`							達成率	211. 1%	185. 2%	_	-	_	
		5	定性的	的成果						_					

		事業の多か	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わら	らずにある				
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	主活への	② 廃止	・休止による影響は小さいがある				
		今後も田	町が実施すべき事業か		⑤ 代替 る 必要があ	こなる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る				
	効率性	事業費に	こ削減の余地はないか		② ない					
	劝平正	関連・数	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合できない					
評価	有効性	事業の原	<b></b> 成果は得られているか		④ 成果?	を計ることはなじまない				
(C)	有刈江	事業の_ いか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業の	D方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
h e c	公平性	受益者負	負担は公平・公正か	B. 負	担未導入	B-② 受益者はいるが、今後も公費により全額町が負担 すべきものである				
k )		·部評価等 指摘事項				_				
		《善経過 4 年間)	R02:虫窪スポーツ原 R04:虫窪スポーツ原							
	課	題	スポーツ広場、公園	等との一	元管理するこ	ことにより効率的な利用を図ることを検討する必要がある。				

		区分	維持	R04年度	拡充	R03年度	維持	R02年度	維持
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業の	D継続が必要で	ぎあり、地元還	元施設として終	<b>推持管理して</b> し	いくべきである。	
G	課題解決に向けて	R05年度	地元への要望確認	忍、関係課と <i>0</i>	)調整を行う。				
t - o r )	着手する 取組事項	R06年度	地元への要望確認	忍、関係課と <i>0</i>	)調整を行う。				
	R05年度	改善事項	人件費増により』 料を増額した。	<b>必要経費の増</b> 額	頁が生じたため	、虫窪スポーツ	ソ広場及び西久	、保ゲートボール	レの草刈委託
	記	入日							
	令和6年	3月21日							

予算事業名	美伯	化セン	ター約	<b>推持管</b> 3	理事業	į						事業番号	05 –	15	- 0	3
細分事業名	_										シ	一ト作成日	令和	5年8月	17日	
予算科目	会計	01	款	04	項	02	目	01	事業	03		業開始年度 終了予定年度		_		
	『 等 4	各	<u> </u>					課等	<u> </u>		尹木	於	係 名			
産美	業環境	部					美	化セ	ンター				施設係			

				柱			_					
		総合	Р	部門			_					
		合計	F	大施策			_					
		画	_	中施策			_					
計				施策目標			_					
画	事業	:	根拠	法令・条例等			_					
P	業の		個	別計画等			_					
a	概要	行政統	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	-				
n •	¥		(乍	目 的 Jのために)	美化センタ	マー管理棟及びその付属	属施設の維持管理	L				
			(誰	対 象 ŧを・何を)	し尿、ごみ及び動物等の処理を依頼する町民等							
				内 容	美化センタ	ヌー管理棟の維持管理及	なびその付属施設	との保守点検、清掃等を実施する。				
								_				

			±5 4= 1± 41		Πψh.	9 cb #5							1
			執行体制		単位	員実施 R02年度(	(油質)	DOS	年度(決算)	R04年度(決算	<b>年日</b> :11 \	DOE在	度(予算)
			直接事業費	B (a)	千円	778		RUS	2.375	2. 187			及(了异) 2. 478
				支出金	113	770	)		2, 373	346			2,470
		l le		文山亚 5出金						340			
		J	原	记债	千円								
			习	の他	1 ' ' '					1			
	事		J	少月 <u>。</u> 殳財源		778	}		2, 375	1. 841			2. 478
	事業費	職員			人	0. 30	0		0. 31	0. 31			0. 46
	又		人件費計		千円	1, 50	)4		1, 503	1, 515			2, 412
		糸	総事業費(a	a) + (b)	千円	2, 28	32		3, 878	3, 702			4, 890
施()			R 05 年	F度	而用多	\$104TD, 13	なが良り	22 1 17 1	文用行及い貝旧	料317千円、工	P胡 只 艮 1,	, 400	
0			業が属する					指標名	各			目標	値
_			写業が属する )中施策の成					指標				_	
0							単位	指標名	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見込)	R05年。 (予算	度	値 R07年度 (目標)
0	指	· o		<b>以果指標</b>			単位日	_	R03年度			_ 度 [)	R07年度
0	指標	· 次 (対	)中施策の成 対象指標 象者数等)	指標名			日	_	R03年度 (決算)	(決算見込)	(予算	度 [)	R07年度 (目標)
0	指標値	交 (対	)中施策の成 対象指標	指標 名				項目	R03年度 (決算) 310	(決算見込) 310	(予算 310	度 [)	R07年度 (目標) 310
0	標	· 放 (対 (()	対象指標 対象指標 象者数等) 舌動指標 活動量)	指標名 開庁日数 事業費			日	項 目 一 計画値	R03年度 (決算) 310 857	(決算見込) 310 857	(予算 310 857	度 []	R07年度 (目標) 310 857
0	標	が (対 (別	対象指標等) 対象指標等) 活動指標 活動量)	提果指標 指標名 開庁日数 事業 床面積あか	こりの		日	項 目	R03年度 (決算) 310 857 2,375	(決算見込) 310 857 2,187	(予算 310 857 —	度 []	R07年度 (目標) 310 857 —
0	標	が (対 (別	対象指標 対象指標 象者数等) 舌動指標 活動量)	指標名 開庁日数 事業費	こりの		日千円	項 目 計画値 実績値 目標値	R03年度 (決算) 310 857 2, 375 1, 631	(決算見込) 310 857 2,187 1,631	(予算 310 857 —	度 []	R07年度 (目標) 310 857 —
0	標	(対 対 (対 (道	対象指標等) 対象指標等) 活動指標 活動量)	提果指標 指標名 開庁日数 事業 床面積あか	こりの		日千円	項 目	R03年度 (決算) 310 857 2, 375 1, 631 5, 313	(決算見込) 310 857 2,187 1,631 4,893	(予算 310 857 — 1, 63	度 []	R07年 (目本 31 85

		事業の実施に対する町民ニーズはある か ② 変わらずにある
	妥当性	事業の廃止・休止による町民生活への 影響は大きいか ③ 廃止・休止による影響は大きくある
		今後も町が実施すべき事業か ⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する 必要がある
	効率性	事業費に削減の余地はないか ② ない
	劝华庄	関連・類似事業との統合はできないか ③ 統合できない
評価	有効性	事業の成果は得られているか ③ 十分な成果が出ている
(C	有划注	事業の上位施策に向けた貢献度は大き いか ④ 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
h e c	公平性	受益者負担は公平・公正か       B. 負担未導入       B-① 今は受益者負担を求めていないが、今後、負担の導入を検討する必要がある
k )	過去の外における	<u></u>
	主な改(過去)	
	課	施設及び場内の樹木等の維持管理費がかかる。 し尿処理施設更新の延期に伴い、施設老朽化への対応が必要。

		区分	維持	R04年度		R03年度		R02年度	
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業の	の継続が必要で	きあり、維持管	理していくべる	きである。		
	課題解決に向けて	R05年度	「美化センター	<b>構内樹木伐倒</b> 茤	託」「大磯町	美化センターや	<b>管理棟西側屋</b> 上	:防水工事」を	実施。
tion)	着手する 取組事項	R06年度	管理棟建物や設備	備、構内の樹オ	等について、	引き続き注視:	を行いながら必	3要に応じて修	繕等を実施。
		改善事項	美化センター管 <sup>3</sup> 施した。また、美 センター管理棟電 <sup>3</sup> 「美化センター構	化センター管理 気漏電箇所改 <mark>き</mark>	関棟内の漏電に ・ ・修繕工事」を	ついて「大磯町実施した。その	町美化センター の他、美化セン	・配線漏電調査 ・ター構内の安	」及び「美化 全確保のため
	,,_,	3月21日	実施した。						

予算事業名	<b>—</b> f	般廃棄	物処理	里手数	料賦課	徴収	事業					事業番号	05 - 15 - 04	
細分事業名	_										シ	一ト作成日	令和5年8月17日	
 予算科目	会計	01	款	04	項	02	目	01	事業	04		業開始年度	_	
											事業終了予定年度 —			
	部 等 名 課 等 名											係名		
産美	産業環境部美化センター												施設係	

		40		柱			_					
		総合	Р	部門			_					
		合計	F	大施策			_					
		画	_	中施策			_					
計				施策目標			_					
画	事業		根拠	法令・条例等	大磯町廃乳	<b>棄物の処理及び清掃に関</b>	する条例					
P .	業の		個	別計画等			_					
a	概要	行政部	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	-				
n )	Ø.		(何	目 的 Jのために)	町民生活の	の公衆衛生の向上						
			(誰	対 象 ŧを・何を)	し尿、ごみ及び動物の死体等の処理を依頼する町民等							
				内 容	 し尿、ご <i>∂</i>	み及び動物の死体等の処	 l理手数料の賦誇	<b>黒徴収を行う。</b>				

			執行体制		職」							
					単位	R02年度(	(決算)	R03	年度 (決算)	R04年度(決算	算見込) R	05年度(予算)
			直接事業費	₹ (a)	千円	689	)		596	538		641
			国庫	支出金								
		財		出金								
		源内		₿債	千円							
	事	訴	. そ	の他								
	事業費			段財源		689		596		538		641
	費	職員	人数(概算	10.0 400.0	人	0. 67			0. 67	0. 74		0. 70
			人件費計		千円	2, 26			2, 320	2, 799		2, 921
		松	事業費(a	) + (b)	千円 2,952 2,916 3,337 3,562							
実施(D			業費内訳 R 05 年	度	賦課復	数収事務消耗。	品代8=	千円、賦説  指標:		製本代440千円、 		務手数料193千
° `			業が属する 中施策の成					10/18	<u> </u>			— —
				指標名	i		単位	項目	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見込)	R05年度 (予算)	R07年度 (目標)
	+15		象指標 象者数等)	汲み取り則	試課件	数	件	-	210	200	200	200
	14百											
	指標	—— 活	動指標	215. 7. Hay ( ) B	÷≡⊞ <i>IH</i> ÷	kh	<i>II</i> +	計画値	210	200	200	200
	招標 値		動指標 5動量)	汲み取り則	武課件	数	件	計画値実績値	210 200	200 200	200	200
	標	(%	舌動量)	汲み取り則	武課件	数	件				200 — 100	200 — 100
	標	成		徴収率(記			件 %	実績値	200	200 100 100	_	_
	標	成	5動量)  果指標					実績値目標値	200 100	200	_	_

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わ	らずにある				
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	生活への	③ 廃止	・休止による影響は大きくある				
		今後もほ	町が実施すべき事業か		⑤ 代替。 必要があ	となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る				
	効率性	事業費	に削減の余地はないか		② ない					
	劝平正	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合-	できない				
評価	有効性	事業の	成果は得られているか		③ 十分	な成果が出ている				
С С	有刈圧	事業の. いか	上位施策に向けた貢献的	度は大き	④ 事業(	の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
h e c	公平性	受益者?	負担は公平・公正か	A. 負	担導入済	A-① 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や 対象等を再検討する必要がある				
k •		·部評価等 指摘事項				_				
		z善経過 4 年間)	美化センター各種手数料滞納整理実施計画に基づき必要に応じて訪問徴収を行った。 令和元年度の現況調査により、し尿くみ取り台帳の更新を行い、以降継続して台帳管理を行ってい る。 手数料改訂に伴う対応を行った。							
	課	題	題 町外への転出者等に対する対応の検討が必要である。常習未納者への訪問徴収。							

		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持			
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業の	の継続が必要で	であり、適正に	賦課徴収を行う	う必要がある。					
	課題解決に向けて	R05年度	美化センター各種	重手数料滞納뢄	を理実施計画に	基づき、必要に	こ応じて訪問徴	収等を実施す	<b>ა</b>			
tion)	着手する 取組事項	R06年度	美化センター各種	<b>重手数料滞納</b> 整	<b>を理実施計画に</b>	基づき、必要に	に応じて訪問徴	収等を実施す	<b>3</b> .			
	R05年度改善事項 美化センター各種手数料滞納整理実施計画に基づき、未納者に対して訪問徴収等を実施した。											
	記	入日										
	令和6年	3月21日										

予算事業名	ごみ	り収集	運搬事	事業								事業番号	05 - 15 - 05	
細分事業名						_					シ	一ト作成日	令和5年8月17日	
	会計	01	款	04	項	02	目	02	事業	01	事	業開始年度	昭和53年度(不燃ごみ)昭和60年度(可燃ごみ)	
了并行口	云山	Οī	水人	04	묫	UZ	П	UZ	尹木	O I	事業	終了予定年度	_	
台	部 等 名 課 等 名											係名		
産業環境部美化センター											施設係			

	40		柱			_			
		В	部門			_			
	台計	F	大施策			_			
		_	中施策			_			
			施策目標			_			
事		根拠	法令・条例等	廃棄物の処	<b>型理及び清掃に関する</b> 法	<b>注</b> 律			
		個	別計画等	大磯町分別	川収集計画・大磯町一船	设廃棄物処理基本	z計画		
	行政部	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_		
×		(乍	目 的 Jのために)	排出された	- 廃棄物を適正に収集す	<sup>-</sup> ることにより、	衛生的な生活環境の保全を図る。		
		(計	対 象 ŧを・何を)	全町民					
		内 容 一般家庭から排出される可燃ごみ、資源ごみ等を委託により適正かつ効率的に収集する。							
	事業の概要	事 業 の	合計画 根拠: 事業の概要 (何	総合計画	総合計画	総合計画     所用       大施策     中施策       施策目標       根拠法令・条例等     廃棄物の処理及び清掃に関する活動を発動がある。       大磯町分別収集計画・大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大磯町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一般では、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一のでは、大崎町一	総合計画       P       大施策       -         中施策       -       -         施策目標       -       -         根拠法令・条例等       廃棄物の処理及び清掃に関する法律         横側計画等       大磯町分別収集計画・大磯町一般廃棄物処理基本         行政経営プラン 実施計画事業       実施項目名         (何のために)       排出された廃棄物を適正に収集することにより、         対象 (誰を・何を)       全町民		

			++ <= 1+ 4-1			+n <b>エ</b> →							
		ı	執行体制			部委託				T			
					単位	R02年度(		ROS	8年度(決算)	R04年度(決算		-	度(予算)
			直接事業費	を (a)	千円	193, 3	367		193, 367	193, 36	7	1	99, 820
			国庫	支出金									
		財	<b>是</b> 見	と出金									
		源内	走	₫債	千円								
	車	訳	そ	の他									
	事業費			<b>设財源</b>		193, 3	367		193, 367	193, 36	7	1	99, 820
	書	職員.	人数(概算	〕職員数)	人	1. 0	5		1. 50	1. 52			1. 21
			人件費計	(b)	千円	6, 20	)2		8, 722	8, 844			7, 020
		総	事業費(a	ı) + (b)	千円	199, 5	69		202, 089	202, 21	1	2	06, 840
実施(D		争	業費内訳 R 05 年		ごみり	又集運搬委託	料199,					-	
0			業が属する					指標	名			目標	値
$\sim$		<b>の</b> !	中施策の成	7.果指標				_				_	
				指標名	i		単位	項目	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見込)	R05年 (予算		R07年度 (目標)
	指		象指標 (者数等)	人口(7月	月1日	诗点)	人	1	31, 564	31, 385	31,	185	31, 385
	標		動指標	<b>无</b> 红巾生具	=		t	計画値	8, 000	7, 801	7, 6	75	8, 000
	値	(泪	<b>動量</b> )	委託収集量	E		١ '	実績値	8, 166	7, 963	_	-	_
			m 15 1=		44	- 4 <del>2</del> -th		目標値	23, 800	24, 870	24, 8	370	23, 800
			果指標 成度等)	1t当たり (直接事業		↓経質 ・託収集量)	円	実績値	23, 700	31, 385	_	-	_
		\Æ	· 从汉·寸 /	(四)女子ク	下兵/ 女	100米里/		達成率	99. 6%	126. 2%	_	-	_
		定性	<b>上的成果</b>						_				

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わり	らずにある					
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	主活への	③ 廃止	・休止による影響は大きくある					
		今後もほ	町が実施すべき事業か		⑤ 代替。 必要があ	となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る					
	効率性	事業費	に削減の余地はないか		① ある						
	劝平压	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合-	できない					
評価	有効性	事業の	成果は得られているか		③ 十分	な成果が出ている					
C	有刈江	事業の. いか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業(	の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している					
h e c	公平性	受益者:	負担は公平・公正か	B. 負	担未導入	B-① 今は受益者負担を求めていないが、今後、負担の 導入を検討する必要がある					
k )		部評価等 指摘事項				_					
		z善経過 4 年間)	収集業者と毎月定例会を行い、町民サービス向上に向け、意見交換等を行っている。								
	課	題	平成30年度の大磯町リサイクルセンター稼働後、可燃ごみ、資源ごみ等(容器包装プラスチック、ペットボトル、不燃ごみ等)が大磯町美化センターへ搬入となっている。効率的な収集体制の見直し、また、家庭系ごみの収集方法の検討が必要となる。								
			THE SHEW THE PARTY BUILDING BUILDING								

		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業	を継続し、町内	の衛生的な生	活環境の保全で	を図る必要があ	<b>5</b> 3.	
改善(Ac	課題解決に向けて	R05年度	リサイクルセン? 行った「家庭ごみ( う。						
tion)	着手する 取組事項	R06年度	リサイクルセン: 行った「家庭ごみ( う。						
	R05年度	改善事項	人件費や油脂類等 み収集に関する利						
	記》	入日			27/11				
	令和6年	3月21日							

予算事業名	ごみタ	処理事業	ŧ								事業番号	05 -	15	-	06
細分事業名	リサイ	イクルー	2ンター	運営事	務事	集				シ	一ト作成日	令和	5年8月	17日	
	会計 (	01 - 影	04	項	02	目	02	事業	05	事	業開始年度	平	成30年	度	
了并行口	云山	U 1 示	04	炽	UZ	П	02	尹木	0	事業	終了予定年度		_		
The second secon	事 名						課等	手 名			係名				
産美	産業環境部美化センター											施設係			

				柱	Ⅲ 快適	でくらしやすいまちづく	i y	
		総合	Р	部門	18 廃棄	物処理		
		合計	Р	大施策	A 廃棄	物処理の推進		
		画	_	中施策	(3) ごみ!	処広域化の推進		
計				施策目標	広域処理	施設の適正運営		
画	事		根拠	法令・条例等	廃棄物の	処理及び清掃に関する液	<b>法律</b>	
P .	業の		個	別計画等	大磯町分類 理広域化実施		と廃棄物処理基本	k計画、平塚・大磯・二宮ブロックごみ処
a	概要	行政	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_
n )	ø.		(何	目 的 ]のために)		磯・二宮ブロックごみ処 ど、リサイクルセンター		リ、大磯町と二宮町のごみの中間処理や選 を行う。
			(計	対 象 {を・何を)	全町民			
				内容	大磯町の			股出するために選別・保管を行う。大磯町 レの中間処理を行い、資源化に取り組む。

				執行体制		全	部委託							
			_			単位	R02年度(	(決算)	R0	3年度(決算)	R04年度	(決算見込)	R05年	度 (予算)
			直	接事業費	<b>を (a)</b>	千円	152, 7	90		150, 552	150	0, 704		165, 497
				国庫	支出金						;	352		
			財	失臭	を出金									
			源内	走	≧債	千円								
	車		訳	そ	の他		96, 2	05		85, 969	92	, 757		91, 428
	事業費			一般	段財源		56, 5			64, 593	57	, 595		74, 069
	費	職	員人	.数(概算	[職員数]	人	1. 7	1		1. 24	1	. 34		1. 12
				人件費計	(b)	千円	10, 1	01		6, 894	7,	467		6, 156
			総事	事業費(a	(a) + (b)	千円	162, 8	191		157, 446	158	3, 171		171, 653
実施(D		:	事業	費内訳 R 05 年		運営勢	き託料165,012	2千円、	再商品值	比委託料485千円	l			
0		本	事業	が属する	総合計画				指標	名			目標	値
J			の中	施策の成	<b></b> 大果指標				資源化	比率			32.9%	以上
					指標名	i		単位	項目	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見)		年度 ·算)	R07年度 (目標)
	指	(☆		な指標 者数等)		-ルの:	チック及び 大磯町・二	t	I	1, 068	1, 043	1,	160	1, 146
	標		活動	 b指標	リサイクル			]	計画値	260	245	2	45	244
	値		(活	動量)	数 (フラ· 日)	ヘッ	ト選別作業	日	実績値	243	250	-		_
				146.12					目標値	870	824	8	24	860
				!指標 は度等)	分別基準通	<b>窗合物</b>	引渡し実績	t	実績値	782	758	-	_	_
		`		•••					達成率	89. 9%	92. 0%	-		
		ī	性	的成果						_				
					-									-

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わ	らずにある				
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	生活への	③ 廃止	・休止による影響は大きくある				
		今後も[	町が実施すべき事業か		⑤ 代替。 必要があ	となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る				
	効率性	事業費	に削減の余地はないか		① ある					
	劝华住	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合-	できない				
評価	有効性	事業の	成果は得られているか		③ 十分	な成果が出ている				
(C	有划注	事業の. いか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業(	D方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
h e c	公平性	受益者:	負担は公平・公正か	B. 負	l担未導入	B-① 今は受益者負担を求めていないが、今後、負担の 導入を検討する必要がある				
k )		部評価等 指摘事項								
		(善経過 4 年間)				- ビス向上に向け、意見交換等を行っている。 イレ修繕」を実施した。				
	課	題		可燃ごみ、容器包装プラスチック、ペットボトル、不燃ごみ る。更に資源化の推進、効率的な運搬を図る。						

									-
		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業: な運搬を図る必要;		トイクルセンタ	一の運営・管理	里を通して、更	でなる資源化の	推進、効率的
			l						
改善(Ac	課題解決に向けて	R05年度	大磯町のごみをり (選別・保管)を行 また、大磯町及びむ。	行い施設の効率	≦的な稼働を図	る。			
tion)	着手する 取組事項	R06年度	大磯町のごみを/ (選別・保管)を また、大磯町及で む。	行い施設の効率	≦的な稼働を図	る。			
		改善事項	搬入された廃棄 月の定例会においる 基づき国内企業物付また、各収集品 推進及び効率的な	て、町民サービ 西指数総平均に 目の異物混入率	ス向上に向け よる見直しを	た意見交換を行 行った。	テい施設の効率	的な稼働を行	った。契約に
	令和6年	3月21日							

予算事業名	し尿	収集	運搬事	業								事業番号	05 - 15 - 07	
細分事業名	_										シ	一ト作成日	令和5年8月17日	
予算科目	会計	01	款	04	項	02	目	03	事業	07	事	業開始年度	_	
了并行口	云山	ΟI	办	04	<del></del> 묫	UZ	П	03	尹木	07	事業	事業終了予定年度 — —		
音	部 等 名 課 等 名									係名				
産美	業環境	部					美	化セ	ンター				施設係	

				柱			_	
		総合	Р	部門			_	
		合計	F	大施策			_	
		画	_	中施策			_	
計				施策目標			_	
画	事		根拠	法令・条例等	廃棄物の処	<b>型理及び清掃に関する法</b>	<b>注</b> 律	
P	事業の		個	別計画等			_	
a	概要	行政	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	-
n •	Ø.		(乍	目 的 Jのために)	し尿を適コ	Eに収集することにより	人、公衆衛生の向	可上を図る。
			(計	対 象 ŧを・何を)	くみ取り記	大便所の町民、事業者等	Ē	
				内 容	一般家庭及	なび事業者から排出され	し尿を委託に	こより適正かつ効率的に収集する。

単位 R02年度(決算) R03年度(決算) R04年度(決算見込) R05年度(予算 R04年度(決算見込) R05年度(予算 R04年度(決算 R04年度(決算 R04年度(決算 R05年度 R05年度 R05年度 R05年度 R05年度 R07年度 (決算 R03年度 (決算 R04年度 (決算 R05年度				執行体制		;	部委託あり							
Temporary Parison				124 L J 144 (1) J				(決質)	RO3	3年度(決算)	R04年度(決	笪見込)	R05年	度 (予算)
国庫支出金   財			ī	直接事業費	₹ (a)									
大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田							·							
# 子の				1 県 3	出金									
Tag			源	走	□債	千円								
大件費計 (b) 千円 3,146     1,857     2,341     3,239       総事業費 (a) + (b) 千円 46,066     44,777     44,997     47,464       事業費内訳 (千円) R 05 年度     上尿収集運搬委託料44,225千円       上尿収集運搬委託料44,225千円       事業が属する総合計画 の中施策の成果指標 (対象者数等)     上尿収集運搬委託料44,225千円       指標名     単位 項目 R03年度 (決算) (決算見込) (予算) (目 (決算見込) (予算) (目 (計算) (注)       指標 (対象者数等)     汲み取り世帯数・事業者数 世帯 一 146 130 130 130 1       指標 (活動指標 (活動量) (活動量) (正収集量 (活動量) (原収集量 (直接事業費/し尿収集費) (直接事業費/し尿収集費)     日標値 130,456 147,041 147,041 100 実績値 116,948 111,373 一		事	訳	そ	の他		2, 05	53		2, 071	2, 29	9		2, 139
大件費計 (b) 千円 3,146     1,857     2,341     3,239       総事業費 (a) + (b) 千円 46,066     44,777     44,997     47,464       事業費内訳 (千円) R 05 年度     上尿収集運搬委託料44,225千円       上尿収集運搬委託料44,225千円       事業が属する総合計画 の中施策の成果指標 (対象者数等)     上尿収集運搬委託料44,225千円       指標名 単位 項目 R03年度 (決算) (決算見込) (予算) (目 (決算) (決算見込) (予算) (目 (計画) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意		業		一角	段財源		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
************************************		費	職員											
実施     事業費内訳 (千円)     L尿収集運搬委託料44,225千円       本事業が属する総合計画の中施策の成果指標     上尿収集運搬委託料44,225千円       指標名     中の中施策の成果指標     上尿収集運搬委託料44,225千円       本事業が属する総合計画の中施策の成果指標 (決算を表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、							· ·							
R 05 年度			総	事業費(a	) + (b)	千円	46, 0	66		44, 777	44, 99	7		47, 464
Image: color problem of the problem	施へ		事			し尿塩	又集運搬委託	料44, 2	25千円					
指標名 単位 項目 R03年度 R04年度 (決算見込) (予算) (目 対象指標 (対象者数等) 汲み取り世帯数・事業者数 世帯 ― 146 130 130 1 130 1 1	0								指標	名			目標	値
146   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   130   13				1 2000				単位	項目					R07年度 (目標)
標 活動指標 (活動量)     し尿収集量     kℓ     計画値 329 292 292 292 292 292 292 292 292 292		指			汲み取り世	世帯数	• 事業者数	世帯	-	146	130	13	0	110
値     (活動量)     C塚収集量     大     実績値     367     383     -     -       成果指標 (達成度等)     1 kℓ当たりの処理経費 (直接事業費/し尿収集費)     円     目標値 実績値     130,456     147,041     147,041     100       実績値     116,948     111,373     -     -		標	活	動指標	. D.15#	=			計画値	329	292	29	2	219
成果指標 (達成度等) 1 kℓ 当たりの処理経費 円 実績値 116,948 111,373 —			(汪	動量)	し冰収集国	臣		Ke	実績値	367	383	_	_	_
<mark>(達成度等) </mark> (直接事業費/し尿収集費)  竹 <mark>美線値 110,946   111,373   </mark>				- 11-1-					目標値	130, 456	147, 041	147,	041	100, 000
								円	実績値	116, 948	111, 373	_	-	_
			`~~		, 12, 12, 17				達成率	89.6%	75. 7%	_	-	_
定性的成果 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —			定性	的成果						_				

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わり	らずにある				
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	主活への	③ 廃止	・休止による影響は大きくある				
		今後も[	町が実施すべき事業か		⑤ 代替。 必要があ	となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る				
	効率性	事業費に	に削減の余地はないか		① ある					
	劝平任	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合-	できない				
評価	有効性	事業の	成果は得られているか		③ 十分7	な成果が出ている				
Ĉ	HWIT	事業の. いか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業(	の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
h e c	公平性	<b>性 受益者負担は公平・公正か</b>   A. 負担導入済   A-① 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や 対象等を再検討する必要がある								
k )		·部評価等 ·指摘事項				_				
		/善経過 4 年間)				_				
	課	題	公共下水道整備の推 な事業のため、安全で			が減少傾向にあり、収集量は減少傾向にあるが、必要不可欠 が必要。				

			<i>^</i> <u>//</u>		47.11		***		.,,,,,
		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業	を継続し、町内	Rの衛生的な生	活環境の保全る	を図る必要があ	აგ.	
G	課題解決 に向けて	R05年度				-			
	着手する 取組事項	R06年度				-			
	R05年度	改善事項	人件費や油脂類(	の資材費の高騰	*************************************	尿収集運搬委詞	 毛料の見直しを		
	記。	入日							
	令和6年	3月21日							

予算事業名	L.	汞処理	事業									事業番号	05 -	15 -	- 08	}
細分事業名	_										シ	一ト作成日	令和	5年8月1	7日	
	会計	01	款	04	項	02	目	03	事業	02		業開始年度		_		
7 971114	7 11	• •	494	٠.	1		I	••	3. 2/4		事業	終了予定年度		_		
台	部 等 名 課 等 名											係 名				
産美	業環境	部					美	化セ	ンター				施設係			

				柱			_	
		総合	Р	部門			_	
		合計	F	大施策			_	
		画	_	中施策			_	
計				施策目標			_	
画	事業		根拠	法令・条例等	廃棄物の処	1理及び清掃に関する法	<b></b> 上律	
P	業の		個	別計画等	大磯町一船	<b>设廃棄物処理基本計画、</b>	平塚・大磯・二	ニ宮ブロックごみ処理広域化実施計画
a	概要	行政	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_
n •	×		(乍	目 的 可のために)	し尿及び浄	<b>浄化槽汚泥を適正に処</b> 理	里することにより	リ、公衆衛生の向上を図る。
			(計	対 象 ŧを・何を)	し尿及び浄	化槽世带、事務所		
				内 容		転及び維持管理を実施す		施設において適正に中間処理を行うととも 理により発生した汚泥等については、平塚市

単位   R02年度 (決算)   R03年度 (決算)   R04年度 (決算見込)   R05年度     直接事業費 (a)				執行体制		소:	部委託							
Temp		Т		T24   3   PT-1 23				(決質)	RO:	3年度(決算)	R04年度(	+ 算見込)	R05年	度 (予算)
国庫支出金   現支出金   現支出金   現支出金   現支出金   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		H	直	接事業費	∄ (a)									95, 627
接換   上で							<u> </u>			·				
# 大の他					出金	•	562	2						
ままり			源	走	□	千円								
大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き	車	E	訳	そ	の他		43, 1	25		37, 326	40,	911		54, 304
大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き	業	ř Ě		一般	段財源		16, 9	68		17, 902	35,	731	4	41, 323
変施     総事業費(a) + (b)     千円     63,150     56,317     78,145     98,9       東大阪 (千円) R 05 年度     消耗品費12,000千円、光熱水費45,000千円、修繕料753千円、手数料2,880千円、 委託料34,725千円、使用料及び賃借料219千円、原材料費50千円       本事業が属する総合計画の中施策の成果指標 (対象者数等)     上尿及び浄化槽人口 人 項目 R03年度 (決算) (決算見込) (予算)       指標 (対象者数等)     上尿及び浄化槽汚泥量     人 一 10,409 10,011 9,613       指標 (活動量)     上尿及び浄化槽汚泥量     上尿及び浄化槽汚泥量     上腺腫値 5,585 5,329 5,037       成果指標 (達成度等)     (直接事業費/し尿及び浄化 円 実績値 10,175 7,131 7,131       実績値 8,389 11,990 —	費	ŧ □	職員人	、数(概算	[職員数]	人				0. 19	0.	26		0. 62
実施     事業費内訳 (千円)     消耗品費12,000千円、光熱水費45,000千円、修繕料753千円、手数料2,880千円、 委託料34,725千円、使用料及び賃借料219千円、原材料費50千円       本事業が属する総合計画の中施策の成果指標     上標名     中位 項目 R03年度 (決算) (決算見込) (予算) (予算)       指標名     単位 項目 R03年度 (決算見込) (予算) (決算見込) (予算)       指標 (対象者数等)     上尿及び浄化槽人口 人 ー 10,409 10,011 9,613       指標 (活動量)     上尿及び浄化槽汚泥量 (正及び浄化槽汚泥量 (直接事業費/し尿及び浄化 円 実績値 10,175 7,131 7,131 (直接事業費/し尿及び浄化 円 実績値 8,389 11,990 ー		L		人件費計	(b)	千円	2, 49	95		1, 089	1, 5	03		3, 357
R 05 年度   表記料34,725千円、使用料及び賃借料219千円、原材料費50千円   表記料34,725千円、使用料及び賃借料219千円、原材料費50千円   本事業が属する総合計画の中施策の成果指標		L	総事	事業費 (a	) + (b)	千円	63, 1	50		56, 317	78,	145	,	98, 984
	画	-		R 05 年	度				料及び賃	借料219千円、				<mark>値</mark>
指標 名 単位 項目 (決算) (決算見込) (予算) ( 対象指標 (対象者数等) し尿及び浄化槽人口 人 — 10,409 10,011 9,613 活動指標 (活動量) し尿及び浄化槽汚泥量 kℓ 計画値 5,585 5,329 5,037 実績値 6,583 6,392 — 目標値 10,175 7,131 7,131 7,131 実績値 8,389 11,990 —									_				_	
1					指標名			単位	項目					R07年度 (目標)
標値     活動指標(活動量)     し尿及び浄化槽汚泥量     kℓ     計画値     5,585     5,329     5,037       実績値     6,583     6,392     —       成果指標(達成度等)     (直接事業費/し尿及び浄化     円     目標値     10,175     7,131     7,131       実績値     8,389     11,990     —	指	旨			し尿及び治	争化槽。	人口	人	_	10, 409	10, 011	9, 6	613	8, 814
(注 ( 注 成 度等)														

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わ	らずにある			
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	生活への	③ 廃止	・休止による影響は大きくある			
		今後も	町が実施すべき事業か		⑤ 代替。 必要があ	となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する る			
	効率性	事業費	に削減の余地はないか		① ある				
	劝举任	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合	できない			
評価	有効性	事業の	成果は得られているか		③ 十分	は成果が出ている			
(C	有刈江	事業のいか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業(	D方向性や手法も適切であり、大きく貢献している			
h e c	公平性	受益者	負担は公平・公正か	B. 負	担未導入	B-② 受益者はいるが、今後も公費により全額町が負担 すべきものである			
k )		·部評価等 指摘事項		_					
		z善経過 4 年間)	修繕」を実施した。 R03年度:「トラック 施した。 R02年度:「し尿処理 データ処理システム緊	7スケール 単施設管理 急修繕」 を	定期修繕」 棟自動火災幸 を実施した。	室下り壁爆裂等補修修繕」「し尿処理施設監視室エアコン設置「し尿処理施設次亜塩素酸ソーダ送液配管緊急仮設修繕」を実 吸知設備受信機交換修繕」「し尿処理施設トラックスケール「し尿処理施設曝気槽越流緊急修繕」「し尿処理棟スロープ修			
	課	題 施設の老朽化が進んでいる中、ごみ処理広域化で平塚市のし尿・浄化槽汚泥の受け入れを行っており、施設更新時期の延期に伴い計画的な維持整備計画を検討する必要がある。							

		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持						
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業を継続し、し尿等を適正に処理する必要がある。												
			T T					_							
改善(Ac	課題解決に向けて	R05年度	既存施設の適正 き続き検討・調整 にて埋設廃棄物が に基づき地質調査 年度の繰越明許案	を行う。令和3 確認されたこと を行う。また、	日年度に実施した。 から、令和4 「し尿処理施	た汚泥再生処理 年度に策定した	理センター建設 た美化センター	k候補地でのボ -敷地内の地質	ーリング調査 調査等の計画						
ction)	着手する 取組事項	R06年度	既存施設の適正りき続き検討・調整にて埋設廃棄物が施設整備の工程を	を行う。令和3 確認されたこと	年度に実施し	た汚泥再生処理	理センター建設	候補地でのボ	ーリング調査						
	R05年度改善事項 記入日 令和6年3月21日		既存施設の適正 <sup>6</sup> き続き検討・調整 た。												
	10,		き続き検討・調整												

予算事業名し尿処理施設維持整備事業												事業番号 05 - 15 -			
細分事業名 —										シ	令和5年8月17日				
予算科目	会計	会計 01	款	04	項	02	目	03	事業	02	事	業開始年度	_		
了并行口	云司	五		11 01 赤人		孙 04		UZ	П	03	尹未	UZ	事業	終了予定年度	_
部 等 名 課 等 名										係名					
産業環境部						美化センター						施設係			

				柱			_						
		総	Р	部門	<del>_</del>								
		合計	Р	大施策	_								
		圖	_	中施策			_						
ı	it l	_		施策目標			_						
	事事		根拠	法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律								
	、 業 の				大磯町一般廃棄物処理基本計画、平塚・大磯・二宮ブロックごみ処理広域化実施計画								
	u a m 要	行政	行政経営プラン 実施計画事業		実施番号	_	実施項目名	_					
	n   ダ		(作	目 的 可のために)	し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理することにより、公衆衛生の向上を図る。								
			(計	対 象 ŧを・何を)	し尿及び浄化槽世帯、事務所								
	内 容 町内より収集されたし尿及び浄化槽汚泥を、し尿処理施設において適正に中間処理を行うるに、施設の運転及び維持管理を実施する。また、中間処理により発生した汚泥等については、ごみ焼却場で処理する。												

			執行体制		소:	部委託								
			12 V 1 3 1 T - 1 p 3		単位	R02年度(	決算)	ROS	R03年度(決算) R04年度(決			R05年	度 (予算)	
		Ī	直接事業費	】 (a)	千円	38, 445 37, 400 37, 950							46, 000	
				支出金										
		財		出金					9, 786	8, 174			10, 584	
		源内	走	⊒債	千円									
	重	訳	そ	の他		14, 3	88		18, 502	20, 993	3	21, 321		
	事業費		一般	段財源		14, 050			9, 112	8, 783		14, 095		
	費	職員.	人数 (概算		人	0. 7	_		0. 81	0. 92			0. 97	
			人件費計		千円	4, 43	80		4, 781	5, 429 43, 379		5, 725		
		総事業費 (a) + (b)			千円	42, 8	75		42, 181	ļ	51, 725			
実施(D		事	業費内訳 ← R 05 年		工事請負費46,000千円									
0			業が属する 中施策の成	総合計画	指標名							目標値		
)		0).	ド心束のか	大田保				_						
				指標名	i		単位	項目	R03年度 (決算)	R04年度 (決算見込)	KU5年 (予算		R07年度 (目標)	
	指	対象指標 (対象者数等) し尿及び			争化槽.	人口	人	_	10, 409	10, 011	10, 0	)11	8, 814	
	標	活	活動指標		なん <del>は</del> さ	<b>-</b> '' - '' - ''	kℓ	計画値	5, 585	5, 329	5, 3	29	4, 526	
	値	(汪	動量)	し尿及び治	116代音》	· <b>小心里</b>	K.E	実績値	6, 583	6, 392	_	-	_	
		_15	7 1	1t当たり	の処理			目標値	10, 175	7, 131	7, 1	31	6, 000	
			果指標 成度等)	(直接事業	めた。 と費/し尿及び浄化		円	実績値	5, 681	5, 937		-	_	
		, , _		槽汚泥量				達成率	55. 8%	83. 3%	_	-		
		定性	定性的成果						_					
				l										

		事業の	実施に対する町民ニース	ズはある	② 変わらずにある					
	妥当性		廃止・休止による町民生 大きいか	生活への	③ 廃止・休止による影響は大きくある					
		今後も[	町が実施すべき事業か		⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する必要がある					
	効率性	事業費	こ削減の余地はないか		② ない					
	劝平任	関連・	類似事業との統合はでき	きないか	③ 統合できない					
評価	有効性	事業の	<b>成果は得られているか</b>		③ 十分な成果が出ている					
O) E	竹加正	事業の. いか	上位施策に向けた貢献原	度は大き	④ 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している					
h e c	公平性	受益者的	負担は公平・公正か	B. 負	B-② 受益者はいるが、今後も公費により全額町が負担 すべきものである					
k )		部評価等 指摘事項				_				
		(善経過 4 年間)			テうとともに、現有施設の維持整備項目について、運転管理業者や現業職 なびスケジュール精査を行った。					
	課	題		管理する	ためには、「	広域化で平塚市のし尿・浄化槽汚泥の受け入れを行ってお レ尿処理施設更新事業のスケジュールを考慮しながら整備計 ある。				

		区分	維持	R04年度	維持	R03年度	維持	R02年度	維持						
	今後の 方向性 の判断	理由	引き続き、事業を継続し、し尿処理施設の維持整備を適正に行う必要がある。												
7.65															
	に向けて	R05年度	既存施設の適正 検討及び調整を行 の処分を行う。												
	着手する 取組事項	R06年度	既存施設の適正6 検討及び調整を行		こついて、し尿	処理施設更新導	事業の進捗を路	\$まえ、引き続	き整備計画の						
	R05年度	改善事項	既存施設の適正 <sup>を</sup> 検討及び調整を行												
	記》	入日	検討及び調整を行った。低濃度PCBを含有する高圧受変電設備の更新及びし尿処理事業を行った。												
	令和6年	3月21日													